令和２年度　私費外国人留学生入試

筑波大学人間学群　心理学類

「小論文」問題

試験実施日　令和２年２月25日

実施時間　10:00－11:30

［解答上の注意］

1. 指示があるまで問題冊子を開かないでください。問題冊子１部、答案用紙２枚、下書き用紙２枚が配布されていることを確認してください。
2. 問題１（英語）と問題２（日本語）があります。解答には指定された答案用紙をそれぞれ使用してください。
3. 解答は日本語で記入してください。
4. 下書き用紙に記入された内容は採点の対象とはなりません。解答する際に十分注意してください。
5. 「始め」の合図があったら、２枚の答案用紙の指定の欄に、氏名と受験番号を忘れずに記入してください。問題冊子は表紙を含めて６ページまであります。
6. 不明の点があった時や気分が悪くなった時は、手を挙げて知らせてください。

［答案用紙回収時の注意］

1. 「終了」の合図があったら、ただちに筆記用具を置いてください。監督員の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. ２枚の答案用紙を、問題番号順に重ねてください。重ねたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。各自持ち帰ってください。

令和２年度私費外国人留学生入試　筑波大学人間学群　心理学類
「小論文」問題１（英語）

以下の英文を読んで、次の問１と問２に日本語で答えなさい。なお、マス目のある解答欄に英数字を書く場合には、１マスに２文字を記入すること。

問１　すべての研究者の間に共有されているものは何か。本文の内容に即して200字以内で説明しなさい。

問２　下線部に示された著者の主張に対して、あなたの考えを300字以内で述べなさい。

[illegible]

出典：

Smithson, M. (2000) *Statistics with confidence.* London: SAGE Publications, pp.11-12 から抜粋・改変

令和２年度私費外国人留学生入試　筑波大学人間学群　心理学類
「小論文」問題２（日本語）

以下の文章を読んで、次の問１と問２に日本語で答えなさい。

問１　下線部の「みきわめに基づく相互作用」とはどういうことか。200 字以内で説明しなさい。

問２　なぜ私たちは他者の心を読もうとするのか。「しろうと科学者」と「しろうと裁判官」という言葉を用いて、あなたの考えを 400 字以内で述べなさい。

出典：唐沢かおり（2018）．心を読むことをめぐって―忖度の心理学　心と社会，173 号，99～104 ページから抜粋・改変